

(様式2(1))

事業所名 あっふるグループホーム加古川

作成日: 令和3年 12月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りに入る不安、恐怖心、看取り後の家族のグリーフケアなどを経験した職員の心の面でのフォロー体制を築くことを検討する。	看取り期に入った入居者様の経緯・状態、家族の想いを全員が理解し共通認識を持つ。また、看取り後のグリーフケアとデスクカンファレンスを実施し、職員の心のフォローを行う。	看取りについての研修時にグリーフケアも併せて研修する機会を設ける。また、看取り期に入った際には再度研修を行い、不安感を軽減するようにし、看取り後にはグリーフケアや、デスクカンファレンスを実施して振り返る時間を持つようにする。	12ヶ月
2	10	家族等は意見や要望、不満を言いだし難いこともあるので、全ての家族とのコミュニケーションを深め、評価機関アンケートの回収率向上に繋げることを検討する。	毎月、「ご報告」として、写真入りの近況の報告をお渡ししているが、加えて、毎月電話にて近況の報告を行うようにする。	近況報告を直接手渡し出来ないご家族様には、郵送後に電話連絡を行い、直接最近のご様子や取り組みについて、ご報告するようにする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。